

ニュースリリース 一般社団法人 日本出版取次協会

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-32 info@torikyo.jp

2022年4月22日

関係者各位

一般社団法人 日本出版取次協会

一般社団法人日本出版取次協会 第70回定時総会を開催

一般社団法人日本出版取次協会は、4月20日に出版クラブ会議室において第70回定時総会を開催し、令和3年度事業報告、収支決算が承認された。引き続き任期満了に伴う役員改選を行い、下記の通り就任した。

その後、新旧会長が挨拶を述べ、定時総会は滞りなく終了した。挨拶の要旨は次の通り。

平林前会長「皆さんにご協力を頂き、2年間会長を務めさせていただいた。その中で年間発売日カレンダーにおいて週5日以内稼働が実現できた。出版業界は大きな変革の時期であるが、課題解決のため、近藤新会長のもと流通改革をさらに推進していただきたい」

近藤新会長「平林前会長は、大規模災害発生時の対応運用の決定、JPRO データ活用の推進などにも実績を残された。今後、物流のいわゆる2024年問題が視野に入るが、これまでの議論をさらに深め、的確に対応したい。持続可能な出版流通の実現には、取協単独でなく関係諸団体との連携が不可欠。自身に与えられた役割を果たして各方面との連携を進め、皆さんとともに業界の課題解決のため力を尽くしたい」

令和4年度事業計画における推進テーマ要旨は次ページ。

一般社団法人 日本出版取次協会役員

会 長	近 藤	敏 貴	(ト ー ハ ン)
常務理事	奥 村	景 二	(日 本 出 版 販 売)
〃	川 村	興 市	(楽 天 ブ ッ ク ス ネット ワーク)
〃	森 岡	憲 司	(中 央 社)
〃	渡 部	正 嗣	(日 教 販)
〃	貝 沼	保 則	(協 和 出 版 販 売)
理 事	田 仲	幹 弘	(ト ー ハ ン)
〃	安 西	浩 和	(日 本 出 版 販 売)
監 事	岩 田	浩	(共 栄 図 書)
〃	山 本	和 夫	(公 認 会 計 士)

本件に関するお問い合わせ先
日本出版取次協会 事務局 TEL03-3291-6763

取次協会 2022 年度推進・重点テーマ(要旨)

1. 持続可能な出版流通構造の推進

環境の変化に対応した今後の安定的な出版物輸配送、効率的な出版ネットワーク、出版業界のサプライチェーンの在り方、出版業界の SDGs 達成の貢献を中心に出版フィジカルインターネット推進として他業界商材混送の取組、ドライバーの労働環境のさらなる改善、雑誌の業量平準化をテーマに掲げ、流通改革の推進を継続して行う。

◇テーマ

(1)他業界商材混送の取組 —出版フィジカルインターネット推進—

- ①新規商材の開拓
- ②納品時間指定の緩和、納品方法の変更などの研究

(2)雑協合同 PT の取組強化

両団体で商品の鮮度と売上を最大限に考え、そのうえで流通面に配慮した効果的な輸送計画、業量平準化などを引き続き検討していく。

(3)持続的な出版物輸送の構築

- ①2024 年問題対策
- ②効率的な配送手段の研究

(4)雑誌業量平準化の推進

- ①数値目標設定(日時冊数業量月間アベレージ±25%以内、年間目標達成率 70%以上)
- ②ジャンル移動の年間計画作成と共有

2. 出版関連団体との連携強化

(1)JP0

- ①JPRO 情報の精度向上
- ②新出版ネットワークサービスの今後の在り方研究

(2)JPIC

- ①業界課題解決に向けた取り組み —特別・専門委員会—
- ②上野の森親子ブックフェスタ協力

3. インボイス制度【消費税を適格に転嫁する為に必要な適格請求書等保存方式】

2023 年 10 月 1 日より導入されるインボイス制度は事業者登録が 2021 年 10 月 1 日から開始されている。事業者登録促進に向けた対応を急いでいる。導入に向け、日本書籍出版協会とも意見交換を進めながらシステム対応等を検討していく。

以上